



関東支部 研究セミナー委員会

関東月例会 とくトーク

'18 Oct.
2018年10月3日(水)
18:30～20:30



今回はJCD前理事長 アトリエテンマ代表 長谷川演さんに題名「1000プロジェクトの先に」についてとくトークしていただきました。場所は長谷川さん指定の椿サロン銀座で行いました。セミナー前には、椿サロン特製のブルブルホットケーキ試食会が行われました。試食会は予約制で数名の方々が、柔らかな何とも言えない美味しいホットケーキをいただきました。これが椿サロンの売りですね、私もいただきました。美味しいかったです！長谷川さんは、ある時から某雑誌が嫌いになり、自分の作品を世に公開する事をしていない時代があったそうです。ご自身の作品群でも以前のものは竣工写真・竣工図といったものが手元に残っておらず、どのくらいのプロジェクトを竣工させたのか分かっていないようでした。そんなこんなでも、去年の秋には「1000のプロジェクト」を達成したそうです。ギネスに投票しようとしたが、作品を証明できる資料がなければ受け付けてくれないとことでギネスへの挑戦は断念したそうです。普段、長谷川さんは常に「デザインにできること」は何かと考え、「日々、完全燃焼」いつもギリギリまで仕事にチャレンジし、ひたすら店を作り続けたそうです。長谷川さんは以前、CM映像を作成したり、TV番組のプロフェッショナルにプレゼンテーションをしていて、すぐにでも使用できる完成度の高い映像作られていました。実際にはTVディレクターとの折り合いが継がず、放映までにはいかなかつたようです。長谷川さんの生き方のボの喜びですりーは3つの視点で構成されていて、1番目は「もの」=アトリエテンマ
2番目は「ひと」=デザイン塾
3番目は「じかん」=カフェ
「もの」「ひと」「じかん」を基軸に、常に最高のものをつくる事が使命のようです。「もの」はアトリエテンマにおける店つくりで、代表例として「銀座英國屋」、「椿サロン」などをご紹介いただきました。「ひと」は北海道内でデザイン塾を開催しており、現在はNPO法人として展開しているそうです。

椿サロン銀座で語る 長谷川 演の世界 「1000プロジェクト の先に」



トークゲスト
長谷川 演氏

アトリエテンマ代表取締役
1966年、弘前市生まれ。1990年「アトリエテンマ」を設立。国内外に幅広い分野で1000以上のプロジェクトを手がける。建築、インテリアデザインから、プロジェクトのプランディング、オープンまでをトータルに手掛け、クライアントとのパートナーシップを大切にしている。
・USEN番組審議委員・NPO法人札幌デザインスクール 理事長・さっぽろスイーツコンペティション2018特別審査員・北海学園大学非常勤講師・華道家元池坊 札幌支部所属・茶道裏千家・室蘭支部所属

JCD Sodaとは枠組みを変えて、Sodaとの違いはキャリア教育、働く楽しさを教えるデザイン塾で、1校につき午前中授業で3日間かけて行い、大人・講師は一切口不出さない授業をしている事、また、最初に受講者に本気でやる事を約束させ授業を進める事を大切にしているとのことです。デザイン教育は、スタートがフラットな為「誰にでも出来る」と想像させることも重要な要素で、常に「約束とは」「本気とは」を問いつつ「デザインに刺激を与える」「常に最高のものをつくる」授業を進めているとのことです。

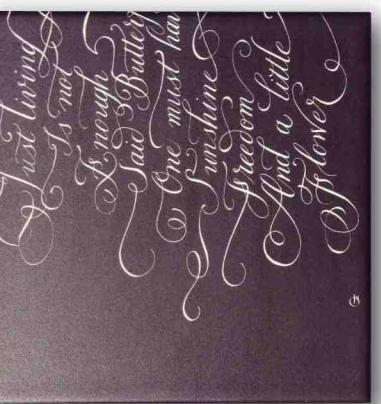
「じかん」=カフェはご自身が経営している、椿サロンの企画・デザイン設計・経営のことで、コーヒーは自家焙煎、ブルブルホットケーキの「映像でレシピを公開」、当然食器や小物などはすべてオリジナル制作で今まで見たことのない形でつくる。店内の時間は「昼の部」「夜の部」と別れて展開、お客様には「みちたりた時間をプロデュース」することが肝心のようです。本店の札幌店を中心に全国展開されていて、椿サロン銀座もその一例です。

「池坊花展」茶道・華道はやり始めてからそろそろ30年になるそうで、池坊自体は550年だそうです。「華道・家元・池坊」をライフワーク的にやっているとのことで、京都家元にも常時通っていることで、数々の賞も取っているようです。又、家元からの依頼で全国の花展デザインを請け負っているとのことです。他のライフワークでは地元札幌の機関紙「O'tone」にご自身のコレクションの紹介を連載されていて「ぐい呑み」グラスコレクションの紹介を掲載していました。

「1000店舗の先に何があるのか」常に「何か思い描いた瞬間につくる」普段はパソコンの操作やメールのやり取りなどできない長谷川さんですが、一番好きな時間は机に向かって、平面プランを作っているときが一番満ち足りた時間のようです。最後にJCDアワード銀賞を受賞された作品「保育園」を召せていただきました。長谷川さんの作品には、常に最高、妥協のないものが素晴らしい感じ取れるものでした。これから先の1000店舗以降の作品をまた、楽しませていただくことは至福の喜びです。

関東月例会 とくトーク委員長
コーディネーター／福田裕治
／石橋 美幸／下村牧子





「文字×空間×未来」

空間における文字の表現や可能性を探る



雲野 一鮮（くもの かずき）
空間デザイナー・アートディレクター

店舗、展示会、オフィス、ショールームといった商業環境の空間デザイン、ディスプレイ、VMD 等、領域は幅広く、メーカーの商品開発やブランディングも手掛けている。デザイン教育やボランティアにも力を入れている。

クモノデザイン株式会社 代表取締役
日本商環境デザイン協会 正会員
日本空間デザイン協会 正会員
日本VMD協会 理事
東京デザイン専門学校 非常勤講師
日本ディスプレイクリエイター協会 アンバサダー

f RAum
YOKO FRAKTUR × KAZUKI KUMONO
フ ラ ウ ム

デザインユニット「fRAum(フラウム)」
ヨウコ フラクチュール（アートカリグラファー・アーティスト）
雲野 一鮮（空間デザイナー・アートディレクター）

私がJCDに入会したきっかけとなったのは、8年前の春、友人の岡村製作所（現オカムラ）の根本純也氏に誘われて食事をしていた時の事。バッグから取り出した協会50周年のリーフレットの表紙には上空からの富士山、裏表紙には月から眺めた地球。このビジュアルを見た瞬間に入会を決めた。日本ビジュアルマークチャンダイジング協会理事やDSA日本空間デザイン協会にも所属しており、建築やインテリア、プロダクトやグラフィック等の他団体との交流も多いのだが、デザインを様々な視点から考察したいという好奇心によるものだと思う。自分とは違う価値観や思考、経験やスキルから多くのアイデアのヒントを得る事や、手法は違えど共通のヴィジョンを見いだす事ができるからだ。生業として、ファッショナブル業界を中心とした店舗や展示会、ショールームなど商空間デザインから、ディスプレイやVMD、ブランディングまで幅広い領域を手掛けてきた。東京デザイン専門学校では、ブランディングやプレゼンテーションの授業も教えている。今年の4月より、アートカリグラファーのヨウコ フラクチュール氏と、ブランディングとマネジメントの業務委託契約を結び、弊社所属のアーティストに。5月にはデザインユニット fRAum(フラウム)を結成し、「文字×空間」「アート×デザイン」「手仕事×先端技術」

をコンセプトとして、プロダクトや空間におけるアートカリグラフィーの本質的価値や可能性を探っていく。ヨウコ氏とは、私が震災後の2012年より参加している「ライティング・オブジェ」というチャリティーイベントで2年前に仲間となり、政治家や事業家、俳優、ミュージシャン、花絵師や狂言師、アーティストなどで構成される異業種交流ユニット「PAL」でも共にメンバーである。ヨウコ氏は、イギリス、ルクセンブルク、ドイツで10年以上暮らし、ロード・オブ・ザ・リングの蔵書担当に師事して、本場で技術を学び、絵のように表現するアートとしてのカリグラフィーが特徴で、実際に描いている姿を目にした時、本物の技術と抜群のセンスに魅せられてしまった。個人レッスンを受け、クロムハーツなどおなじみのドイツのゴシック書体を習った事でカリグラフィーの奥深さを知る事となり、某ロックアーティストの30周年イベント用に作品を依頼したのだが、そのクオリティーが評価され、LAから東京の事務所に、すぐに連絡があったそうだ。その後、伊勢丹新宿の売り場サインの案件でヨウコ氏のマネジメントを担当。伊勢丹新宿とは、非常勤講師をしている東京デザイン専門学校との産学共同活動として、学生たちによるクリスマスの売り場の企画・デザインの担当講師をして5年目となる。ヨウコ氏のブランディングを受ける

にあたり、これまでの作品もオリジナル1点モノの為に写真しか残っていないケースが多く、購入者だけでなく、もっと大勢の人々に触れ、楽しむ事が出来たら、そしてアートをもっと身近にライフスタイルに取り入れたいと感じていた。その頃、JCDの賛助会員でもある吾妻商会より、商用タイルのデザイン依頼をいただきていたので、ヨウコ氏のデザインで、タイル用途でのデザイン使用許諾のロイヤリティ契約を締結した。原画のティベアが人よりも大きく商業施設の壁面や床となる。空間における文字の表現や可能性について考え、ヨウコ氏とタッグを組み、アートカリグラファーと空間デザイナーのデザインユニットとして始動。タイルがfRAum(フラウム)の初のプロダクトとなった。デザインユニット fRAum(フラウム)は、ドイツ語の「文字 = fraktur」と「空間 = raum」を掛け合わせた造語で私が考案し、綴りが重なるRとAはヨウコ氏のカリグラフィーによるもの。また、「フラ有無、フラ生む、フラ産む」という、文字の新たな表現や可能性を創造するという意味も込めた。バンクーバーで大型商業施設や住宅を手掛ける建築家の親戚からは、From(ここから)やFrame(枠組み)に音が似ているのが面白く、海外でも通用するとの事。また、JCD賛助会員の藤原巧氏からの依頼で、ヨウコ氏のアート

カリグラフィーによる、企業理念で表現されたIT企業のロゴを制作。特殊左官を施したオフィスの壁面にペインターが原画をw2400に拡大トレースした。クライアントの前で名前をイメージしてライブパフォーマンスをする事があり、アートカリグラファー専用バッグも考案した。エルメスに供給しているイタリアの工場から取り寄せたレザーを使いインクホルダーまで装備し、同じ物が欲しいとの声から、数量限定でOEMによる受注生産を予定。秋には、25の日本のインテリア団体が集結し、スパイラルガーデンで行われる「IDM TOKYO 2018」にデザインユニットとして出展する。「空間における文字のインパクトと重要性」に着目し、カリグラフィーの長い歴史において、紙とインクとペンだけの世界から、この時代だからこそできる、手仕事のカリグラフィーと最先端テクノロジーの融合について表現し、スポンサーのコニカミノルタの技術で、世界初となる有機ELによるアートカリグラファー作品を発表する。文字を読むという行為が光る素材特性にフォーカスし、光る事で空間における文字の訴求力という本質を視覚的に伝達しやすくなる事から、「文字×空間」の可能性を感じている。コニカミノルタとは昨年より「空間とVMDにおける有機ELの本質的価値」についてブランディングの顧問契約をしており、

1999年より研究開発がスタートした「次世代の明かり」の現時点における最高技術は、今後進化が加速してデザインの未来を大きく変えていくと確信する。ヨウコ氏の作品は老若男女問わず受け入れられ、特に感度の優れた方ほど関心が高いのが顕著に現れた。通常はインパクトの強いアートは用途が限られてしまうのだが、インパクトと汎用性の両方を兼ね備えている為、カフェやバー、レストラン、ブティック、美容室やクリニック等、あらゆる商業施設と相性が良く、インテリアから、ディスプレイ、テキスタイル、ファッショニング、アクセサリー、パッケージデザイン等、幅広い領域へのブランディングが進行中だ。今後、普段街で何気なく見ている文字への意識が変わっていくよう仕掛けていきたい。



JCD 関東支部賛助委員会主催

JCD
SUMMER
PARTY
2018交流委員会 副委員長
雲野 一鮮

交流委員会では、毎回、夏と冬のパーティーを企画していますが、夏は勉強会という事で、旬なデザイナーをお呼びしてセミナーを開催。冬はパーティーをメインとし、バンドの共演によるライブを開催してきました。とくにトークに加え、ツキイチというセミナーも新たにスタートしましたので、今回のパーティーから、夏もバンドライブを開催する事に決まりました。以前、交流委員会委員長だったバンブーメディアの笈川誠さんからのバトンタッチでこの委員会に入ったのですが、その



関東支部クラブ活動

第二回・関東支部ゴルフクラブ

小田 秀樹

10月4日(木)・第二回関東支部・ゴルフクラブを成田の「京カントリークラブ」で開催をしました。天気は曇り、終了ちかく雨が降りましたが、たいした事も無く無事終了いたしました。

今回のコースはフラットで、池が絡みマネージメントを要するコースでした。一打目の落としどころでパーインできるかがさまります。ヤードージ杭はグリーンのフロントのため毎ホールピン位置を確認しないとバーは取れません。グリーンはワングリーンため、ボールの位置で3打は叩くなかなか戦略的な

コースでした。コースの改修を一部していて、僕みたいに色気を出すと大叩きをしてしまいます。コースの戦略を冷静に行なった方が良い結果を残した様です。今回は初参加者1名の11名で行なました。HC改正のため「新ペリア方式」で集計した結果は以下の記載内容です。

次回は、来年3月7日(木)&3月9日(土)のいずれかで開催を予定しております。正会員・賛助会員の皆様ふるってご参加をお願い致します。

※ニヤピン
(2H):水野 克哉
(5H):松岡 國夫
(11H):水野 克哉
(18H):横溝 俊也
※ドラコン
(8H):水野 克哉
(16H):小田 秀樹



“夏の船上花火大会 2018”

賛助委員会 副委員長 株式会社ブランドー・モトハシ 藤原 巧



「Soda委員会 / 30年度活動より」

Soda委員会委員
株式会社ニップコーポレーション 羽隅齊明

平成30年度のSoda活動の中から9月13日の江戸川区立小松川第二小学校と10月5日の品川区立伊藤小学校について報告します。毎回のことながら、子供たちが思い描いたものを輝かせながら作品にする姿に感動させられます。世界で一つだけのデザイン、子供たちが自ら、又は皆で考え助け合いながら作ったもので、これからの良い思い出になればと強く思う次第です。子供たちの夢を育むJCD Soda活動に今後も参加していなければと思います。



先生たちの挨拶から授業が始まります



思い思いの部屋が作られています

かわいらしい猫が印象的な部屋です



真剣に取り組んでいます

「いつも にこにこ 二小松の子」

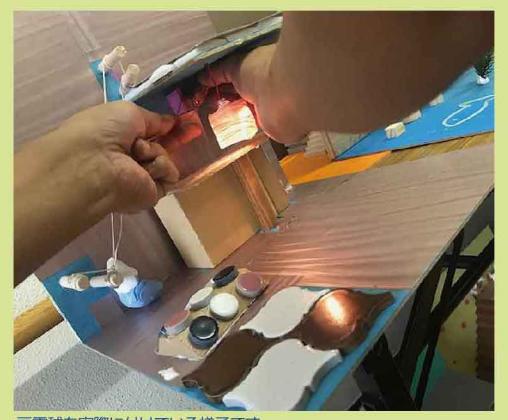
江戸川区立小松川第二小学校

(株)ニップコーポレーション 中原華奈子
まだまだ暑さも厳しい9月13日、「いつも にこにこ 二小松の子」という合言葉がとても印象的な江戸川区立小松川第二小学校でSodaの出前授業が開催されました。

4年生2クラス約140名の生徒を対象に「ぼく・わたしの部屋」というテーマで1人1作品制作を行いました。

授業が始まる前、一緒に作業をするグループの生徒たちと一緒に給食を食べたのですが、食べる時間がないくらいにみんながよく喋ります。「先生!!いつもどんなお仕事してるの??」「先生!!このゲーム知ってる??」「先生!!僕たちどちらの方に住んでると思う??」などなど…その話題は尽きることがありません。給食の時間中に、にこにこ顔の二小松の子で溢っていました。そんな、元気はつらつとした生徒たちの顔つきが変わったのは、チャイムが鳴ってからでした。それそれが用意した「ぼく・わたしの部屋」の設計図を元に、さっきまでのお喋りはどこへやら、真剣な目つきで1人1人が作業に臨んでいました。じっくりと考えてから作業に取り掛かる子や、まず材料を取りに行く子、他の子を偵察に行く子、みんなが思い思いの部屋の完成を目指し三者三様、作業を進めました。

そんな中、眉間に深いシワを寄せている女の子が1人、目に留まりました。海の中にいるよう



豆電球を実際に付けている様子です



先生も生徒のお手伝いに励みます



BIGモール



オリジナルのキャラクターです

なお部屋を作りたい、とイメージはしっかりとしているものの何をどうしたら良いのかわからず、悩んでいるようでした。そこで、一緒に廊下に並べられている材料を見に行くことにしました。何色が好き?この色かわいいね、などと話しながら材料を見ていると、いつの間にか女の子の手にはたくさんの材料が抱えられていきました。席へ戻った時には、眉間のシワはすっかりなくなり作業に没頭していました。具体的に何かを教えてあげられたわけではないけれど、一緒に話しながら材料を見たことがその子の想像力の種を刺激する、ちょっとしたきっかけになつていれば良いな、と思います。

泥棒が来ても絶対に捕まえられるといった独特な部屋から、お花に囲まれた部屋やお風呂の大きな部屋という癒し系の部屋まで、それぞれが思い描く「ぼく・わたしの部屋」を作っていました。豆電球が点灯する装置を作っていたのも印象的でした。最後の仕上げはまた別の日に行うとのことだったので、今回の出前授業内で発表まで見ることはできませんでした。

最後に廊下に並べられた、1人1人の個性と思いが詰まった作品を見て、1つ見つけた共通点があります。それは「時計」です。そして、その時計のだいたいが3時を指していました。それは、おやつの時間だからなのか…それとも、もうすぐ授業が終わる時間だからなのか…

真相は生徒の心の中です。

品川区立伊藤小学校

(株)ニップコーポレーション 小島麻理子
10月5日(金)にJCD正会員の木之内憲子さんのご紹介により、品川区立伊藤小学校にて4年生2クラス71名14グループの出前授業が開催されました。

今回は日頃より同じクラブや趣味など仲のいい5~6名が集まった各グループでお店づくりを体験しました。

私の担当したグループは「KOTOBAカフェ」。おしゃれなカフェで家具やうれしい言葉、おもしろい言葉を販売しています。とてもユニークなコンセプトのお店であったので、内装や小物はどんなものを作るのかな?と思っていたところ、意外と中身はシンプルかつ現実的なデザインがいいとのことです。その方が、ゆっくり休んでリラックスできる空間だからそうです。

子供たちもどんな空間が“癒し”なのかよくわかっています(笑)

まずは床から製作開始。“やっぱりゆっくりしてもらうにはカーペット!”と全員の意見が一致し、材料選びです。仲のいいメンバーなので、お互いの意見を聞いたり、自分のこだわりや譲れない点を話したりと、スムーズに相談がすすんでいます。

ここで私からの1つのアドバイス。「床材にも方向があるから、目を合わせて貼ってもきれいだし、互い違いに貼ることで模様のようにデザインすることもできるんだよ」



作戦会議中の様子です

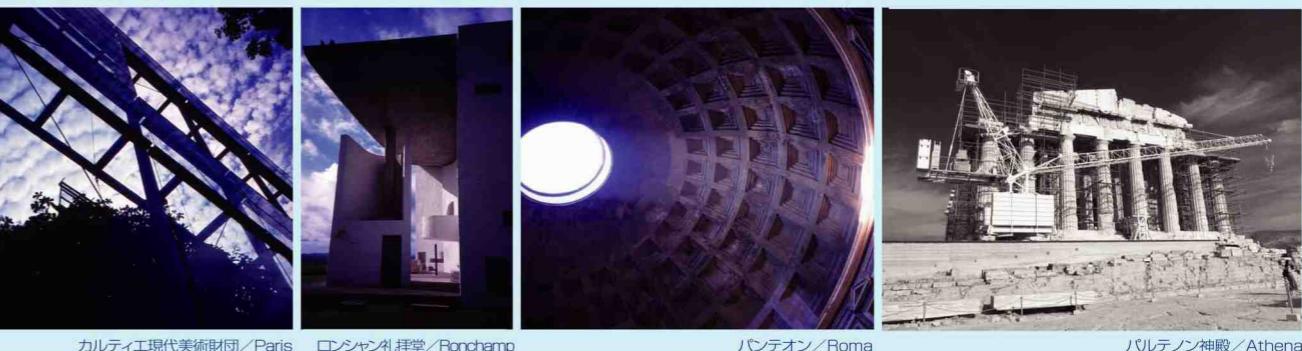


子どもたちが選んだ材料です

「ほんとだ～」「すごい!」「じゃどうする?」「大きいサイズのままだと隙間できて柄や色合わないのは嫌だよね?」「壁も気を付けないと!」などどんどん会話ははずみ、構想も広がっていきました。正直、今まで何回か出前授業に参加させていただいているますが、ここまで、素材の向きや配置にこだわり製作をした子供たちは初めてでした。

製作途中や給食の際もおしゃべりはつきず、たくさんのお話ができました。「〇〇は勉強が得意で字がきれいだから看板お願いね!」「〇〇はきれい好きだから、掃除やごみ捨てお願いね!」「〇〇はカウンター作って!」「〇〇は字がきれいだからメニュー表お願い!」などと自己紹介付きの役割分担でそれぞれの得意なことを認め合い、協力して製作する姿にとてもあたたかい気持ちになりました。

「最後にはこんな紙ですみません。」と何かの裏紙に書いた手紙をいただきました。内容は、今回の出前授業がとても楽しかったです。一生忘れません!!先生に会えてよかったです。ありがとうございます。”などなど胸が熱くなるようなものでした。一期一会での短い時間での体験が、子供の心にも響き、何かを感じ取ってもらい、またやりたいと次のステップへ、ほんの少しの手助けができたことが私自身とてもうれしく、逆にパワーをいただきました。とても素直に、笑顔たるさんの元気な子供たちに出会えたことを感謝して、今後もお手伝いできればと思います。



新人会員のご挨拶!

冬／春／夏／秋を
めぐる旅



村上敦(むらかみあつし)
株式会社 design Chill-out
代表取締役／一級建築士
1974年3月生まれ
大阪にて建築設計事務所や
インテリアデザイン事務所を転々とした後
2008年8月独立を機に東京へ
趣味は旅・サッカー・キックボクシング

「ウチは村上水軍の血を引く海賊の家系や」
ワンピースが流行るはるか以前、祖父からそ
う教えられ育った。ただその確証はない。別に
海賊であってもいいし、そうでなくてもいい。
またハードボイルド・ワンダーランドが好きだ
が、だからといって村上春樹が親戚というこ
とではない。やれやれ。

さて、今回このような機会をいただいたので、
みなさんに興味があるかどうかはともかく自
己紹介がてら好きなことについて綴ります。
(春樹風はやめときます)
旅が好きです。旅には必ず何かしらの発見が
あるから。インドに悟りを開きに行ったり、アマ
ゾンの秘境にまだ見ぬ民族を探し行ったりに
とか、そんなディープな旅でないのですが、僕
にとってターニングポイントとなった旅を紹介
します。

1992年 冬

高校3年生。受験戦争の荒波に揉まれ、希望し
ていた国立理系受験は上手くいきませんでし
た。(この頃は2足歩行のロボットを作りました
のです)父からの「授業料が高いから私立
理系はダメ、浪人もダメ、将来のことは大学4
年間で考えたら工工から」という条件の中、関
西大学経済学部に進むことになりました。経
済学にはまったく興味はなかった僕が入学の
際に一つだけ決めたことは、「1年は海外へ行
く」ということでした。高校時代に2週間ほど
アメリカに行きましたが、そこで見た景色、体
験の興奮が忘れられなかったのだと思います。
資金を貯めるために、色々なバイトをしました。
深夜にポルノ映画館のモギリをしたり、また
塾の講師をしたり。結局7年ほど続けることに

なる大阪は北新地のスナックで働き始めたの
もこの頃です。ここでは様々な職種の方と話
す機会があり、自ずと将来を考えさせられま
す。そして、ふと思った将来が「こうやって接客
業がしたいなあ。バー等で自分も楽しみつつ、
おもてなししていいやん。せっかくなら自分で
デザインした店でやりたいなあ」です。将来、
デザインを生業とすることとなる旅の始まり
です。

1995年 春

大学3回生終わり。1年間の休学を決意し出
発しました。行き先はオーストラリア。当初は
フラットと呼ばれる居候のような形態で生活
をしながら語学学校に通つたりましたが、そこ
での生活は何か面白みに欠けていたので、
ユースホステルに移ります。毎日、様々な國の
人々が誰かしらがやってきては welcome
partyをし、出ていく時には farewell partyを。
理由をつけて飲んでばかりの生活でした。そ
んな生活を続け3ヶ月経った頃、そこで出会つ
た仲間と車を購入し一周することに。それは
結局5ヶ月半ほどのものとなります。

シドニーを出発し、まずは海岸沿いに北上。東
海岸には街も多く、50~100kmも車を走ら
せると次の街に到着です。その街々でキャラ
バンパークに泊まったり、野宿したり。そして
少ない予算で食材を買い、調理し、シェアしま
した。今でもひき肉カレーが好きなのはスプ
ーンで掬うとどこにでも肉があり、その量で
喧嘩にならないと、この頃に学んだからです
(笑)。海岸沿いをケアンズまで進んだ後は、
内陸部、西海岸へと進みます。このあたりでは
街と街の間隔もあき、1日1000km以上進
む日もありました。次のマクドナルドの案内が

「500km先」というのがあつたり、2日ほど対
向車とすれ違わなかつたりと、スケールのデ
カ力に驚く日々です。毎日、太陽が昇れば車を
走らせ、それが沈む頃にその日の宿を探す生
活でした。時間はたっぷりとあったので一緒に
いた仲間とは将来や夢について何度も話をし
ました。こうして繰り返し話することでバイトの
時に思った「将来やりたいこと」の輪郭がはっ
きりしてきました。そして、いつしか店を持つとい
うよりかデザインそのものに、またデザインする
ことに興味があることに気づくのです。復学後、ゼミの教
授に相談したら「単位はあげるし、卒論も書かん
でいい。今から建築の勉強始めなさい」と有
り難い言葉をいただき、ホンマに卒論も書か
ず大学を卒業するのでした。

卒業後は建築の専門学校に入学しました。印
象的な課題として「自分自身の空間」を作る
というものがあり、原体験での心地いい空間や、
想像できる心地いい空間を研究し、「空間」を
意識することになります。この頃好きだった建
築家はミース・ファン・デル・ローエとレム・コ
ールハースです。ミースの繊細で直線的で、
それでいて重厚な感じ、またコールハースの
それまでの床・壁・天井の概念を取り払ったよ
うな空間やコンペ等のプレゼンテーションには
ホントに魅了されました。よく真似にな
っていない真似をしたものです。そして卒業後、最初
に入ったのはアトリエ事務所でした。なんと
そこには共通言語を持つために1ヶ月以上ヨ
ーロッパの現代建築を見てきた人だけが入
所できるというルールがあったのです。

1999年 夏

まずはフランスに。その後、イギリス、オラン
ダ、イタリア、スペインの5カ国をバックパッカ
ーしながらの2ヶ月間。お気に入りのミースや
コールハースだけでなく、コルビュジエ、ジャ
ン・ヌーベル、MVRDV等、数多くの建築を
堪能しました。ただ、自分でも意外だったのは
本等ではそれほど興味がわかつたゴシック
建築やガウディの建築に打ちのめされたこ
と。紙面では表層の装飾にのみ目が行っていた
のですが、実際の空間の豊かさ、構造のダ
イナミックさを目の当たりにしたことでホンマ
に素晴らしい建築であることを知ったのです。
またEUの安宿ではホントに多くの建築に携
わる人々に会いました。そこで見たものや、そ
れぞの建築哲学的なものを議論し合いました。
もちろんお酒を飲みながらですが。「近代
建築の5原則」を提唱したコルビュジエがな
ぜあのようないい形態のロンシャンをデザイン
したのか、コールハースのめくれ上がる床や天
井について、伊東さんの度肝を抜かれたせん
だいメディアテークのプレゼンについて等な
ど。

また帰国時の経由地であったパンコケで、初
めてバックパッカーの聖地と呼ばれるカオサン
に滞在したのもこの時です。EUでは1泊
2000円位、最大で40人部屋でミートリーだつ
たのですが、ここでは1人部屋でも1泊500
円程度。そんな聖地で悟りを開きかけている
人や、きっと通常の社会復帰は無理だろうな
あと思う人々に会つたことも刺激的でした。
その後2008年に独立をしました。それまで
の期間、いくつかのデザイン事務所に所属し
ていたのですが、その間も時間を作つては
色々な場所に出かけました。ある時は取引の
あった商社へ出向のようないい形で1年間中国に
てデザイン監修の仕事をし、当初二ハオと

謝しか知らない中国語を学んだり、また1ヶ月程オーストラリアを再訪した時には、その10年後に奥さんとなる女性に会つたりも。
「熱く、それでいてクールに、そしてサラッとズ
バッと。」という意味を込めて社名はdesign
Chill-out inc.としました。直前までそのまま
大阪で開業と思っていたが、急に思いたち、あてもないまま東京に事務所を構えること。
「デザイン会社なら恵比寿でしょ」とお上
りさんが見栄で恵比寿に開業です。そんな思
い切りも、ひょっとしたら旅なのでしょう。ちな
みに現在、仕事の半分はビジネスホテル、旅
館、ラブホ、ゲストハウス等の宿泊施設で、もう半分は飲食店等のその他商業施設全般で
す。

2018 秋

気づけば今年で独立後10周年を迎えた。
そんな年にこちらで人生の振り返りのよう
なものを書かせてもらえるのも何かの縁かと思
います。JCDでは同業の方々と接する機会が
多くなり、非常に刺激的でモチベーションUP
になっているなあと思う今日このごろです。
旅では「なりゆき」とか「予定外」とか「偶然」が
重なり発見があります。「新」発見だけでなく
「再」発見もあるでしょう。また遠い海外でなく
ても、今日いる街で見上げたり、立ち止まり
たり、しゃがみ込んだり、のぞき込んだりするだ
けでもいいのです。いつもの帰り道、1つ前の
角を曲がるだけでもあります。

これから先もまだまだそんな旅を楽しめます。



SODA委員会予定

Soda委員長 新藤 力

札幌市立桑園小学校(北海道支部)
 ・11/26、レクチャー(2時間)
 ・12/4、制作(4時間)
 ・12/19、プレゼンテーション(4時間)

沖縄県西原町立坂田小学校
 ・2019年1月17日(木)
 6年生127名(沖縄支部主催)
 本部派遣/未定(募集中)

郡山市立富田東小学校
 ・2019年2/15(金)
 4年生170名(東北支部主催)
 ※24~28グループ

港区立白金小学校
 ・2019年2/16(土)
 11:45~13:30準備
 ・2/18(月)
 1~4時間レクチャー(図書室)・ワークショップ・給食(各教室)

・2/20(水)
 3~4時間プレゼンテーション(図書室)
 6年生3クラス98(18グループ)

江戸川区立小松川第二小学校
 ・2019年2/28(木)
 4年2・4組73名(12グループ)

正会員、賛助会員の皆様、奮ってのご参加、お待ちしております。

杉並区立浜田山小学校
 ・2019年2月中旬
 ワークショップ
 6年生約120名

「東京ミッドタウン・冬のワークショップ」(企画中)
 ・2019年2月中旬

「第6回住まい・まち学習」
 教育実践研修会(女子栄養大学)
 ・2019年3月24日(日)
 2時間程度のワークショップ実施

TRANSPARENCY
BLENDS IN EVERYWHERE

〒104-0031 東京都中央区京橋3-14-6 斎藤ビルディング 1F
 TEL 03-6263-0533 www.trans-parency.jp



MEGA.Group

店舗・商業施設用家具のエキスパート
BELL FURNITURE
 株式会社ベル・ファニチャー

【本社ショールーム】
 〒232-0014 神奈川県横浜市南区吉野町4-17-3
 TEL:045-252-1411

【渋谷ショールーム(予約制)】
 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-12-1
 渋谷マークシティウエスト14階
 株式会社オフィス空間内 TEL:03-5457-1333(担当:神崎)



装 飾
建 材
材
ネット通販



みはしショップ ご注文・お問合せは
www.mihashishop.jp
 TEL 03-5967-0525 FAX 03-5997-1407 東京都板橋区高島平6-2-5

いつもこの場所を、価値ある空間
 四国化成 オンリーワンの磨き壁
ルミデコール

四国化成工業株式会社 <http://kenzai.shikoku.co.jp>
 設計・特注営業部 首都圏営業課
 〒108-0073 東京都港区三田3-4-2 いちご聖坂ビル TEL 03(3451)4117 FAX 03(3451)4165

素材が織り成す模様を
 左官の技で丹念に磨き上げる。
 表面に反照される光が
 柔らかな空間を演出します。

JCD関東支部 新入会員



平井 真臣

ケイアイスター不動産株式会社 第二分譲事業部デザインディレクター
 東京都目黒区五本木2-9-29 202
 東京都千代田区丸の内1-8-1 丸の内トラストタワーN館13F
 TEL:03-6551-2508 FAX:03-6551-2506 E-mail:hirai@ki-group.co.jp



田中 由紀
 高島屋スペースクリエイツ株式会社 取締役 デザイン本部
 東京都中央区日本橋茅場町2-12-7 2F
 TEL:03-5652-1217 FAX:03-5652-1230 E-mail:yuki-tanaka.1@t-eizen.jp



大原 信子
 株式会社ナカサンドパートナーズ
 東京都目黒区目黒2-18-4
 TEL:03-5722-7757 FAX:03-5722-0909 E-mail:ohara@nacasa.co.jp URL:<http://www.nacasa.co.jp>



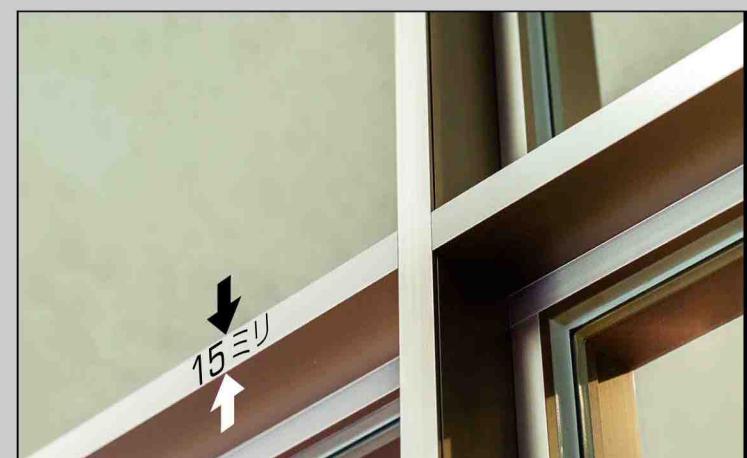
山本 大介
 DAIKUKE YAMAMOTO / de:sign
 東京都渋谷区鉢山町9-21 細野ビル306
 TEL:03-6427-0965 MAIL:yamamoto@de-sign.jpn.com
 主な業績:1_ "DiEGO 表参道" (物販店、東京、JCDデザイン賞銀賞、新人賞) 2_ "Kobe leather Cloth" (ショールーム、神戸) 3_ "beautiful people" (ランウェイステージ、パリ) (オフィス、東京) 4_ "denka" (本社メインエントランス、東京) 資格・他: 武蔵野美術大学 非常勤講師



落合 守征
 株式会社落合守征デザインプロジェクト 代表取締役
 東京都渋谷区代官山町9-10 sodacco5F
 TEL:03-3984-1320 E-mail:info@moriyukiochiae.com URL:<http://www.moriyukiochiae.com>
 主な業績1."ARKHE"(美容院、設計監理)、2."Waterscape"(美術館、設計監理)、3."星庵"(茶室、設計監理)、4."Forest of Light and Lattice"(飲食店、設計監理)、5."MOMOM"(物販店、設計監理) 資格・他 早稲田大学早稲田大学大学院理工学研究科建築学専攻修士/主な受賞歴:iFデザイン賞金賞(ドイツ)、Red Dot Design賞(ドイツ)、INTERIOR DESIGN Best of Year Award最優秀賞(アメリカ)、Restaurant & Bar Design Award 最優秀賞(イギリス)、SBID賞 最優秀賞(イギリス)、ドイツデザイン協会賞、A' Design Award(イタリア)、JCD賞 等



大内 洋子
 株式会社オリバー インハウスデザイナー
 東京都江戸川区西葛西6-27-19
 TEL:080-3705-1417(03-5674-9510) FAX:03-5674-9513 E-mail:yo-ouchi@oliverinc.co.jp URL:<http://www.oliverinc.co.jp>
 主な業績1. 株式会社日本エスコン大阪本社(オフィス、大阪府大阪市、デザイン、2007年)、2.モダンホスピタルショー(展示会、東京都江東区、ブースデザイン、2018年)、3.ネバーランド箕面(マンション、大阪府箕面市、造園企画、2014年)、4.グランジエイト京都河原町(マンション、京都府京都市、企画、2015年)、5.リーフクリエイトフィールシティ(マンション、大阪府大阪市、企画全般、2012年) 資格他 一級建築士、インテリアプランナー、一級インテリア設計士、監理技術者、2級カラーコーディネーター、3級福祉住環境コーディネーター、照明コンサルタント、インテリアコーディネーター、二級建築士/Exhibitionハセデザインワーク出展2014/2015/2016、ミラノデザインウイーク出展2016、琵琶湖ビンナーレ出展2016/2018、メゾン・エオブジェ出展2018、京都帰国展2014/2015/2016/2018/Award 京都帰国展入選2016



karimoku
<http://www.karimoku.co.jp/>

フレームはここまで細くなる

見付 15 mm の “細さ” を追求したフレームが
 屋内施設の様々なシーンを
 より軽やかにより開放的に演出します。
 さらに、2019年は外部に使用できる
 スリムタイプのフロントを発売予定です。

KUNST



内部用
 スリムフロント

昭和フロント株式会社
 〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-13-7
 tel.(03)3293-6735 <http://www.sfn.co.jp>

JCD関東支部新入賛助会員



関西フェルトファブリック株式会社
担当 貴山 純
東京都千代田区東神田1-11-1
KFF BLDG. 7F
tel 03-5835-5650
fax 03-5835-5654
<http://www.kansaifelt.com>



株式会社ノミック
担当 井原 健介
東京都中央区築地3-7-10 JS築
地ビル7F
tel 03-3549-0155
fax 03-3549-0020
<http://www.nomic-material.com>



株式会社オーシマプロス
東京事務所 担当 大島 亜季子
東京都目黒区下目黒2-16-16
tel 03-5759-5301
fax 03-5759-5302
<http://oshima-pros.co.jp/>



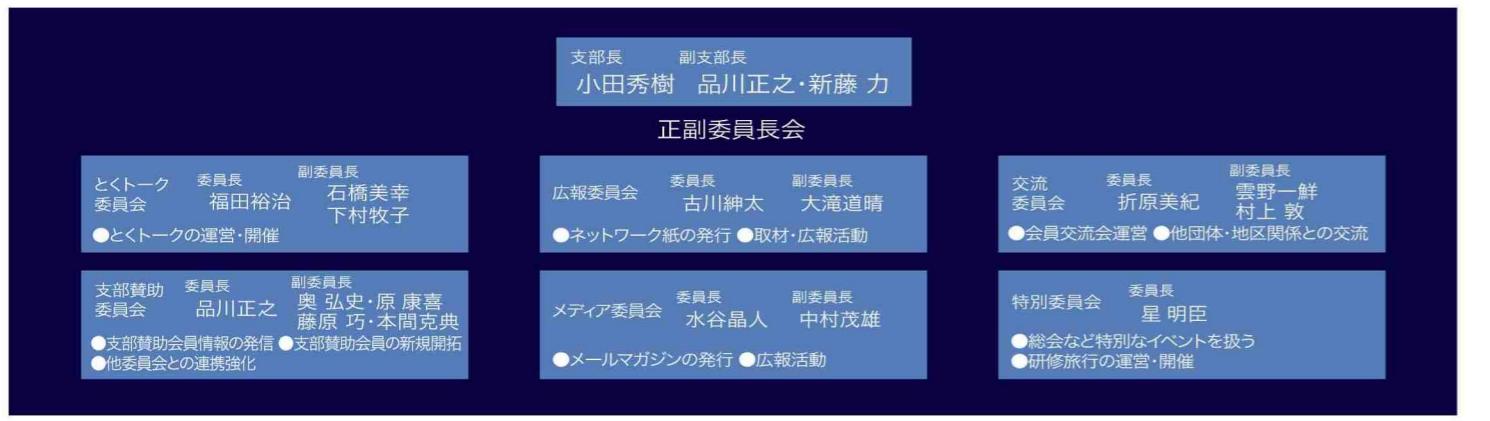
エーピージャパン株式会社
担当 金 兑
東京都練馬区豊玉北3-25-2
tel 03-5946-3144
fax 03-5946-3146
<http://www.ap-japan.jp>



野原ホールディングス株式会社
CSカンパニー 担当 二階堂 友美
東京都新宿区新宿1-1-11
tel 03-3355-4261
fax 03-3355-4262
<http://www.nohara-inc.co.jp>

2018年11月30日現在 入会順

関東支部30年度組織図



左官

特殊左官工事
HARADA SAKAN

有限会社 原田左官工業所 | TEL : 03-3821-4946
FAX : 03-3824-3533
〒113-0022 東京都文京区駒込4-21-1
E-mail : sakan@haradasakan.co.jp
homepage : <http://www.haradasakan.co.jp>

建築文化を創造する
株式会社ユニアオン
本社・大阪支店 〒550-0015 大阪市西区南堀江2-13-22 tel 06-6532-3731
東京支店 〒135-0021 東京都江東区白河2-9-5 tel 03-3630-2811
名古屋支店 〒454-0805 名古屋市中川区舟戸町3-20 tel 052-363-5221
www.artunion.co.jp

kingsmen
A communication design & production group

We Understand Your Needs

Knowing the importance of effective communication, good design, and excellent service, our dynamic team is committed to meeting your every need with our integrated capabilities.

株式会社キングスメンプロジェクトジャパン
〒151-0072 東京都渋谷区桜ヶ丘1-1-2
朝日生命桜ヶ丘ビル 9階
TEL: (03) 5365-2991
WEB: <http://www.kingsmen.co.jp/>
MAIL: info@kingsmen.co.jp

Singapore (HQ), Bangkok, Beijing, Busan, Dubai, Hanoi, Ho Chi Minh, Hong Kong, Jakarta, Kuala Lumpur, Los Angeles, Macau, New Delhi, Osaka, Phnom Penh, Seoul, Shanghai, Shenzhen, Taipei, Tokyo, Yangon

Harley-Davidson Takasaki, Japan
Design & Project Management by Kingsmen Japan

OKU BOLLARD

お客様をお迎える場所にふさわしい魅力的な空間形成のための新しい車止め提案です。
金属製にすることで重厚感と高級感を演出、車止めのように進入抑止効果を高めます。

株式会社 サンポール 8月に新総合カタログ発行いたしました。
東京 〒105-0004 東京都港区新橋2-2-9
TEL03-3591-8501 FAX03-3591-8561
HOME PAGE <http://www.sunpole.co.jp>
E-MAIL hansoku@sunpole.co.jp
商品のお問い合わせは営業企画部販売促進課へ

各支部イベント

各支部のイベント情報です。お近くにおいで際は是非お立ち寄りください。詳細は各支部にお問い合わせください。

本部事業
●1月16日賀詞交換会@東京デザインセンター ガラアホール
●SODA事業 13P参照
●12月16日ツギイチタカハシ@東京デザインセンター5F、~毎月順次
●2月 プロタクト オブ ザ イヤー選考

北海道支部
●12月4日・19日SODA 桑園小学校 ●12月11日 19時より4団体合同 Xmas DESIGNERS PARTY ドレスコード青 会費5500円@赤れんがテラスペシエラン ●2月6日第5回北海道支部アワード 表彰式 & 産田理事によるセミナー開催予定

東北支部
●2月25日(金)東北支部Soda活動 福島県郡山市郡市立富田東小学校(4年生170名)

関東支部
●2月3月中旬冬のパーティー@渋谷パセラリーツクグランデ渋谷B2f Zeal ●12月14日とくトーク@東京デザインセンター5F、順次 http://oak-ltd.com/meieki/index.php 会費:5000円

中部支部
●12月6日(木)賛助会員様優先企画 PR会兼志年会 19:00~賛助会員PRタイム(18:30受付開始)@奥だや名駅店 名古屋市中村区名駅5-10-7花重ビル中館1F http://oak-ltd.com/meieki/ index.php 会費:5000円

関西支部
●12月6日クリスマスイベント「星に願いを」 ●12月7日頃 4団体合同 空間デザイン展

中国支部
●12月14日18:00~支部例会&忘年会福山 予約受付中(支部事務局) ●1月16日~19日デザイン研修シンガポール 予約締切 ●3月1日~2日(金・土)研修&鍋塾「ケイミヨー北九州工場、サカイ久留米工場、J&博多で九州支部懇親会 予約受付中(支部事務局)

四国支部
●1月中旬、栗林公園次上亭で検討中 ●4月6日7日2019 SHIKOKUデザインフェスティバル開催、ハネル展、映像、トークセッション、ボサノバ演奏、懇親会

九州支部
●12月12日PM19:00~大忘年会@ヒルトン福岡 シーホーク6F 松阪牛専門焼肉「慶」会費¥6,000~ ●新年会:1月中旬 会費制 ●定期例会+TOTOセミナー:2月中旬 キャナルサイド博多TOTOテクニカルセンター

沖縄支部
●12月14日(金)19:00~JCD沖縄支部 忘年会／モノスクリ ガンバッタ 2018 会費:3,500円@那覇市 松山2-13-1スクランチ ●SODA 1月17日(木)@沖縄県 西原町立坂田小学校 6年生

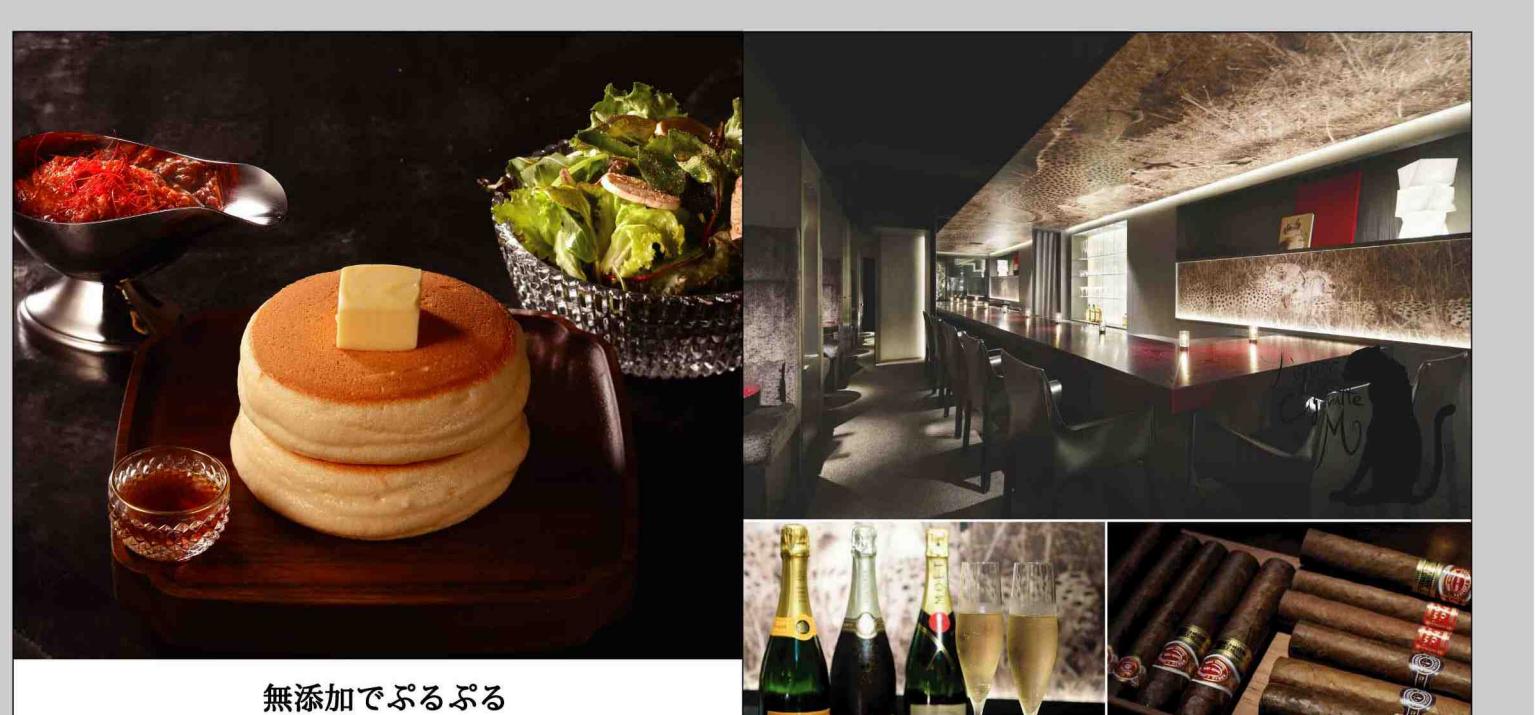
関東支部恒例 冬のパーティーの開催時期が変わりました！



日頃、関東支部交流委員会開催のイベントにお越し頂き、誠に有難うございます。毎年、8月にトーキイベント、12月に余興中心のパーティーを開催しておりましたが、12月のパーティー会場の金額が通常の時期より割高になることから、今年より安価に借りられる時期に合わせて開催時期を調整することいたしました。
冬季の開催はイベントが重なり集客が厳しいこともあり、時期をずらして2月開催とさせていただき、更にパワーアップした内容で、委員会一同企画したいと思っております。具体的な開催日時は追ってご連絡させていただきますのでご理解の程、よろしくお願い申し上げます。



交流委員長 折原美紀



無添加でふるふる
「椿サロン」の北海道ほっとけーき。

銀座6丁目ソニー通り



tsubaki salon
GINZA



東京都渋谷区猿楽町9-3-B1F
TEL: 03-6455-1865
OPEN: 19:00 ~
B1F: 9-3, Sarugaku-cho, Shibuya-ku, Tokyo.
URL: <http://liquorandcigarettesm.com/>

LIQUOR and CIGARETTES



代官山に小さなBarを開業しました。
ケニアで撮影したチーター達が待っています。
株式会社西脇一郎デザイン事務所 / 株式会社エヌ・プランニング

JCD関東支部賛助会員

みはし株式会社	青木 勇弥	埼玉県和光市白子3-26-43 tel:048-464-3112 fax:048-466-1034 http://www.mihasi.co.jp
西澤工業株式会社	西澤 康明	群馬県高崎市上並柳町445 tel:027-362-6234 fax:027-362-6462 http://www.nishizawakk.co.jp
株式会社ブランドウ・モトハシ	藤原 巧	東京都練馬区下石神井3-9-10 ガーデンハウス・ベレ石神井1-101 tel:03-5923-6505 fax:03-3904-1920 http://www.plando-group.co.jp
株式会社本間工芸	本間 克典	神奈川県相模原市緑区長竹887-3 tel:042-780-0160 fax:042-780-0173 http://www.honmakougei.sakura.ne.jp/
株式会社大川工務店	大原 史弘	東京都墨田区緑ヶ丘2-15-13 国領ビル206 tel:03-3705-5605 fax:03-5701-0383 http://www.ohkawakoumenut.jp
桐野建設株式会社	桐野 温	埼玉県三郷市栄4-258-1 tel:048-954-6606 fax:048-954-6628 http://www.kirino-kensetsu.com
アルプス株式会社	原 康喜	東京都新宿区早稲田南町33 tel:03-3207-0006 fax:03-3202-0051 http://www.alps-co.com
ソリュート株式会社	奥 弘史	東京都千代田区東神田2-7-1 広部ミヤケビル6F tel:03-5809-2815 fax:03-5809-2816 http://www.esgjapan.com
株式会社日吉屋	平山 大輔	京都府京都市上京区百々町546 tel:075-441-6644 fax:075-441-6645 http://www.wagasa.com/
株式会社ユニオン	吉田 幸司	東京都江東区白河2-9-5 tel:03-3630-2811 fax:03-3630-2816 http://www.artunion.co.jp
株式会社ドラフト	長塚 真唯	東京都渋谷区神宮前1-13-9 アルテカラブラ原宿2F/3F tel:03-5412-1001 fax:03-5412-1011 http://www.draft.co.jp
株式会社和興	貴田 健大	東京都港区東新橋1-1-21 今朝ビル8F tel:03-6274-6222 fax:03-6274-6223 http://www.k-wakoh.co.jp
有限会社原田左官工業所	原田 宗亮	東京都文京区千駄木4-21-1 tel:03-3821-4969 fax:03-3824-3533 http://www.haradasakan.co.jp
Soranna Avenue株式会社	ソランナ マルコ	東京都大田区仲池上2-18-14 グランイーグルII-601 tel:090-8304-1458 http://www.sorannaavenue.co.jp
株式会社博報堂	細野 百子	東京都港区赤坂5-3-1 赤坂Bizタワー tel:03-6441-8221 http://www.hakuhodo.co.jp
株式会社オーツー QUON TOKYO	西盛 正知	東京都港区港南3-4-27 WAREHOUSE2F tel:03-6433-1075 fax:03-6433-1076 http://www.otu.co.jp
株式会社SIXINCH. ジャパン	乾 敦雄	東京都文京区本郷2-35-10-1F tel:03-6801-6670 fax:03-6801-6674 http://www.sixinch.jp/
株式会社GLORY	申東熙	東京都北区浮間4-23-25 tel:03-3969-2591 fax:03-3969-2592 http://www.gloryad.jp
ウッド建材株式会社	志村 孝広	埼玉県入間郡三芳町上富890-1 tel:049-258-7679 fax:049-257-0756 http://www.woodworks.jp
有限会社Tommy's Works	田澤 淳一	東京都練馬区練馬4-15-23 パークサイドハイツ205 tel:03-6764-1000 fax:03-6767-6434 http://tommys-works.jp
株式会社CROWN	所 奈津子	東京都港区北青山2-10-28 1F tel:03-3479-5553 fax:03-3479-5554 http://www.area-japan.co.jp
中愛株式会社	松浦 祐士	東京都大田区多摩川1-31-12 tel:03-5732-0661 fax:03-5732-0660 http://www.chuai.co.jp
株式会社クラマスTK, B	小渡 庄右工門	東京都板橋区蓮根3-27-17 石井ビル3F tel:03-5948-7248 fax:03-5948-7249 http://www.kuramasu.co.jp
アルティ株式会社	北村 健志	東京都港区南麻布4-11-30 南麻布ビル1F tel:03-5449-2500 fax:03-5449-2920 http://www.arti-tokyo.com
株式会社オフィス空間	渡邊 浩志	東京都渋谷区道玄坂1-12-1 渋谷マークシティエスト14F tel:03-5457-1333 fax:03-5457-1555 http://www.officekukan.jp
株式会社サンズ	天本 健太郎	東京都港区浜松町1-20-8 山ビル4F tel:03-6809-2725 fax:03-5733-5939 http://www.sanzs.jp
有限会社早瀬塗装工業	早瀬 龍也	茨城県常総市豊岡町内3836-1 tel:0297-27-6677 fax:0297-27-6678 http://www.hayasetosou.com
ルイスポールセンジャパン株式会社	後藤 謙太	東京都港区六本木5-17-1 アクシブル4F tel:03-3586-5341 fax:03-3586-0478 http://www.louis poulsen.com
有限会社桐山製作所	桐山 時男	東京都荒川区東日暮里2-31-11 tel:03-3802-0005 fax:03-3801-1170 http://www.kiryama.co.jp
株式会社PEC	宋 美善	東京都新宿区早稲田鶴巣町556 ラフィネ早稲田301 tel:03-6205-5646 fax:03-6205-5645 http://www.pec-net.jp
株式会社オオカワ	三浦 雄彦	埼玉県三郷市戸ヶ崎2-7-11-1 tel:048-948-3300 fax:048-948-3320 http://www.ohkawaworks.com
クリヤマ株式会社 東京支社	神田 隆史	東京都千代田区神田駿河台3-4-3 龍名館本店ビル8,9F tel:03-3298-7883 fax:03-5298-7888 http://www.kuriyama.co.jp
新興プラスチックス株式会社	松田 好且	東京都江東区南砂1-5-24 tel:03-6263-0533 fax:03-6263-0534 https://trans-parency.jp
SSLIGHT JAPAN株式会社	金 敬勲	東京都豊島区池袋2-11-2 アルコイルス3F tel:03-6912-5374 fax:03-6912-5376 http://sslightr.jp
匠大塚株式会社	坂井 考一	東京都中央区日本橋2-7-1 東京日本橋タワー25F tel:03-6262-5570 fax:03-6262-5145 <a href="http://www.t